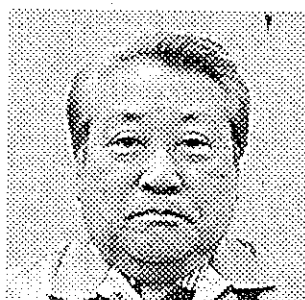


松島機械研究所(北九州市)

松島 徹社長



ひと

1946年の創業以来親しまれてきた社名を、4月から「マツシマメジヤテック」に変える。計測機械の「測る」を意味する「メジャー」と「テクノロジー」を合わせた造語。「海外で研究機関と勘違いされることがあったが、これではつきりメーカーだと分かってもらえる」と話す。

社名変更で飛躍目指す

製鉄所の高炉内の鉄鉱石やサイロ内のセメントなどの残量を機器やマイクロ波で測る計測機械では国内トップメーカー。今年から5年以内に売上高の海外比率を3割から5割にする目標を掲げる。

しかし世界ではドイツのメーカーが圧倒的なシェアを占める。ユーザーの要望にきめ細かく対応し「小回りが利く」という当社の武器を生かしたい」と、社名変更を機にさらなる飛躍を目指す。